

黒板が、目的を達成し学習の助けとなっているのか。

答 令和5年3月に実施した児童生徒の情報活用能力調査において、調査対象となっている全学年で85%以上が肯定的な回答をしており、電子黒板を含めたICT機器の導入が児童生徒の情報活用能力の向上に寄与していると考えられる。

問 モニターの大きさを含め児童生徒の授業への反応は。

答 電子黒板は、拡大・縮小機能を用い、細かな画像を必要に応じて拡大して提示することが可能である。電子黒板を含めたICT機器を使うことで、学校の授業は分かりやすくなった、と肯定的な回答をした児童生徒が85.4%おり、その効果があったものと捉えている。

問 1千万円の基金活用で、例として部活動指導員何人を任用できるものなのか。

答 本市で実施している部活動指導員配置事業を例にすると、年間44週の土日のいずれか1回勤務するとした場合、市内中学校22校に対して2名程度の部活動指導員を配置することができる。

問 部活動指導員を任用した場合の効果を知りたい。

答 生徒が技術的に専門性のある指導を受けられる効果がある。また、顧問である教員は、部活動の指導に充てる時間を他のことに充てることのできる効果がある。

問 図書についてどのぐらいの冊数を購入するのか伺う。

答 一般図書および児童図書の平均単価は1400円で、1500冊分の予算として210万円を計上した。

#### 議案第97号

### 令和5年度一般会計補正予算(第6号)

川越志政会 | 公明党 | 日本共産党

問 民間保育所等への補助金の交付スケジュールは。

答 令和6年1月に民間保育所等から交付申請書と児童数や月額給食食材費等を記載した事業計画書を提出してもらう。市では申請内容を審査し、交付決定を行った後、民間保育所等から実績報告書を提出してもらい、今年度中に補助金を支払う予定である。



保育所で給食を食べる子どもたち

問 市からの補助金の使用は透明性と責任が求められるが、こうした補助金が給食食材費などの物価高騰分として確実に使われるよう、確認等の対応は考えているか伺う。

答 民間保育所等から実績報告書を提出してもらう際に、給食食材価格の上昇が確認できる領収書等の写しを添付してもらい、確認を行っていく。

問 今回の補正予算における編成方針を知りたい。

答 国が追加を決定した重点支援地方交付金の趣旨を踏まえ、早期の予算化を図るという方針の下、交付金を活用した事業に係る補正予算を編成した。

問 物価高騰重点支援給付金給付事業について、国は年内給付を目指すとの報道等がある中、本市は2月上旬を給付開始予定としている理由は。

答 今回の給付金事業では、給付条件を満たしているかの確認が必要となるため、対象となる世帯に対して1月中旬を目途に通知し、給付条件を満たしているかの確認を経て、2月上旬に初回の給付金を支給できるよう作業を進めていく。

問 交付金の活用について、国はどのようなスケジュールで予算化を要請しているのか。

答 国からは、年内の予算化に向けた検討を速やかに進めるよう要請があった。

問 国が決める給付金などの取り組みでは自治体に早期の対応が求められ、無理なスケジュールや職員への負担の偏りが見られるが、どう対応してきたのか。

答 部内調整による応援体制はもとより、部外からの兼務職員を配置することで、職員負担を軽減してきた。また、兼務職員の一部に給付金事務を経験した者を配置することで、効率的な事務処理を行えるよう対応してきた。

#### 議案第99号

### 令和5年度一般会計補正予算(第7号)

公明党 | 日本共産党

問 給付スケジュールについて伺う。

答 物価高騰重点支援給付金の均等割のみ課税世帯においては、対象となる世帯に対して、1月中旬を目途に通知し、給付条件を満たしているかの確認を経て、2月中旬に初回の給付金を支給できるよう作業を進めていく。また、こども加算給付金においては、1月下旬に対象者に案内文書を送付し、2月下旬から3月下旬にかけて順次支給することを想定している。

問 対象世帯に対する確認内容について伺う。

答 均等割のみ課税世帯においては、扶養状況等により、